（別添資料１）

事業所名 あしたば

支援プログラム

作成日 令和７ 年 3 月 1 日

法人（事業所）理念		障害児及び障害児の保護者の意思及び人格を尊重し、障害児及び障害児の保護者の立場に立った適切な指定児童発達支援の提供を確保することを目的とする。		
支援方針		障害児が日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、並びに集団生活に適応することができるよう当該障害児の身体及び精神の状況並びにそのおかれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う。		
営業時間		9 時 0 分から 16 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり　なし（なしに丸印）
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	・日常における基本的な動作の支援（清潔・衣類の着脱・排泄等） ・食事に関する支援（咀しゃく・嚥下・姿勢保持・自助具等食具に関する支援）		
	運動・感覚	・基礎的運動の支援、体幹強化のための運動遊び ・手の操作性を高める支援（視覚・聴覚・触覚等の感覚を活用できるような遊び）		
	認知・行動	・認知を高める支援（数量、形の大きさ、重さ、色の違いなど概念の形成を図る） ・集団生活への適応訓練（適切行動への対応の支援）		
	言語 コミュニケーション	・「ことば」の発達支援（言語を受容し、表出する支援） ・コミュニケーション能力を高める支援（環境の理解と意志の伝達が円滑にできるよう支援）		
	人間関係 社会性	・協調性を高める支援（ひとり遊びから並行遊び、大人が介入する連合的な遊び、ルールを守ってあそぶ協同遊び） ・社会性を高める支援（集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できる）		
家族支援		家族の困りごとには常に寄り添い、必要に応じて迅速に面談を行う。	移行支援	個別支援計画の達成度を見ながら、通常級へ移行していく。部分的参加も行う。
地域支援・地域連携		たんぽぽ保育園に併設されているため、園内行事・地域の行事参加などの関わりがある。	職員の質の向上	たんぽぽ保育園の職員と合同で管理者が勉強会を行う。 研修会に参加する。
主な行事等		こどもの日、親子遠足、七夕まつり、お泊り会、プール活動、どろんこ遊び、運動会、お楽しみ会、マラソン大会、節分、もちつき、ひな祭り、卒園式等		